

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
http://www.vories.or.jp/



ヴォーリス
だより

2015年(平成27年)3月1日 第93号

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
周防正史
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

介護報酬改定-2.27%～今後の需要動向はいかに～

事務長 澤谷久枝



弥生3月の季節を迎えておりますが、今年は新年早々雪景色に塗れ、とりわけ寒さの厳しい日々が続きました。皆さまの上に健康が守られますようにお祈り致します。

さて、病床機能報告制度と地域医療ビジョンの具体的なスタート、そして地域包括ケアシステム構築に象徴される2015年の方向性を示唆するように、平成27年度介護報酬改定はネットで-2.27%と発表されました。来年予定されている診療報酬改定を含め、早々とマイナス改定の流れが既成事実化されたように、社会保障費の取り扱いは厳しいものとなることを実感しています。今回のネットで-2.27%は、介護職員の処遇改善の1.65%を含んだものであり、認知症対応などの充実評価0.56%を加味したとしても、実際には基本サービス費等の-4.48%であることを今後の経営戦略にどう結びつけていくのかが問われています。

介護保険制度の創設から15年目を迎え、介護サービスの提供は着実に拡充されてきました。しかしながら、今後さらなる増加が見込まれる高齢者の地域における暮らしを支えるためには、介護サービスの充実とともに、団塊の世代が全て75歳以上となり、医療ニーズを併せ持つ要介護者の増大が見込まれる2025年に向けて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」を構築していくことが喫緊の課題です。

今回の改定は介護保険単体というよりも、医療介護一体提供の地域包括ケアシステム構築の目的に沿って整理されていることです。一方、2025年が約10年後に迫るなかで人口構造は、我が国の介護保険制度を支える40歳以上人口は減少に転じるとともに、生産年齢人口(15歳から64歳)についても趨勢的に減少が続くとされています。

そのような中、今改定の①地域包括ケアシステムの構築に向けた、在宅中重度者や認知症高齢者への対応強化②介護人材確保対策の推進③サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築の3つの視点を見据え、新年度の事業計画に盛り込んでいきたいと考えています。

いよいよ新年度に向けて備えの時を迎えています。「ヴォーリス医療・保健・福祉の里」を求めて来て下さる地域の方々に、より安心安全な医療・介護・看護を提供する担い手もこれまた、人です。顧客満足はもとより、職員がこの里で働くことに誇りを持てるような職場環境を整えつつ、ヴォーリス精神を継承する事業体として歩んで参りたいと存じます。今後ともご支援、ご協力のほどよろしく御願ひ申し上げます。

感謝

☆インフルエンザを予防するために☆

1. 予防注射をしましょう。
2. うがい・手洗いはこまめに。
3. 外出するときは、マスクを着用しましょう。

院内感染対策委員会

今
月
の
聖
句

「若者は言った。『驚くことはない。あなたがたは十字架につけられたナザレのイエスを捜しているが、あの方は復活なさせてここにはおられない。ご覧なさい。お納めした場所である。』」

新約聖書 マルコによる福音書 16章6節



チャブレン 安部 勉

2月1日早朝、悲しく、辛くそして憤りを覚えるニュースが私たちに入りました。人質として囚われていた後藤健二さんの報です。

改めて後藤さんが私たちに伝えたかったことを思い起こします。それは戦争の悲惨さや怒り、憎しみではなくそれぞれの場で生活をしている一人一人の様子、特に弱い立場にある女性や子どもたちの日常でした。大人の論理、政治的な抗争に否応なく巻き込まれ、悲しみと辛さを抱えて、でも、その中であって幸せを見い出そうとする一人一人の姿です。

そしてその思いを「引き継ごう」と私も思います。それは紛争地に行き身危険を犯すということではなく、笑顔、やさしさ、弱さを通して人が生きることでも最も大切なことを伝えていきたいということです。それは遠くの被災地や戦場で出会うのではありません。私たちが生きるこの場です。いのちを取引に用い、人を殺すことに何の呵責も感じない、それは人の持つ弱さであり、究極の貧困の姿にも映ります。たとえ僅かな水しがなくとも隣の人に「分かち合う」思いを持つ、そのような優しさを私たちは

神さまから与えられています。しかし、究極の貧困に陥るのは差別、抑圧、格差によってだと考えます。負の力は人々から優しさ、思いやり、暖かさを奪い、怒りと憎しみに人々は犯されるのです。

聖書でイエス様は十字架に架かり死を味わいました。恐怖と侮辱を人々に示し、権力に従わないことへの見せしめの死でした。

イエス様を信じていた女性たち、亡骸を丁寧に守りたいとの思いに墓に赴き、そして目にしたこと、耳にしたことが今日の聖書の言葉です。

イエス様は死に勝利された、女性たちは空の墓を見て希望を持つ者となったのです。

いのちを引き継ぐこと、おもい引き継ぐこと、悲しみの中で、苦しみの中で。

イエス様の十字架、そして復活とは「怒り」や「憎しみ」の連鎖を打ち破る業でした。未だ怒りと憎しみに包まれ、その負の思い増し加わるような社会にあって、「復活」はその連鎖を打ち破る力として私たちに示された神さまの業なのです。

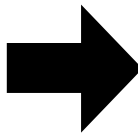
リハビリ体操シリーズ第12弾 ～最終回～

今回は簡単に出来る腹筋体操を紹介します。『ブレイジング』と『ドローイン』という体操です。息を吸う、息を吐くという動作が基本になります。吸う吐くを1回として、5回～10回を目標に行ってみてください。

ブレイジング



姿勢を真っ直ぐにして息を大きく吸いお腹をふくらまします。



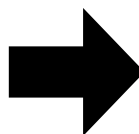
吸った息をゆっくりと吐きながら思い切りお腹を凹まします。息を吐くときに背中が丸まらないようにしてください。壁などにもたれると背中が丸くなりにくくなります。

息を吐ききってお腹が凹んだところで3秒ほど維持をしてください。

ドローイン



仰向けに寝て背中、お尻をしっかりと地面に付け息を吸ってお腹をふくらまします。



吸った息をゆっくりと息を吐きながらお腹をへこまします。

お腹に力を入れる体操になりますので、血圧が高い方は主治医に相談して実施の可否を相談してください。

ヘルシーキッチン 3月

あさりとアスパラの酒蒸し

1人あたり エネルギー：59kcal 塩分：1.5g

★材料(2人分)

- ・アスパラ・・・・・・・・・・1束
- ・あさり(殻つき)・・・・・・150g
- ・にんにく・・・・・・・・・・1/2かけ
- ・バター・・・・・・・・・・大さじ1/2
- ・酒・・・・・・・・・・大さじ1
- ・塩、こしょう・・・・・・各少々



★作り方

- ①あさは薄い塩水に浸して砂をはかせ、殻をこすり合わせて洗う。
- ②アスパラは根元を2～3cm切り落とし乱切りに、にんにくはみじん切りにする。
- ③フライパンを中火にかけバターを溶かし、にんにくとアスパラを加えてさっと炒める。
- ④あさを②に加え、酒を回しかけたら強火で蓋をして煮たったら火を止める。
蓋をしたまま1～2分蒸らす。
- ⑤塩・こしょうで味を調える。

【旬の食材アサリで貧血予防】

アサリはビタミンB12や鉄分を多く含む食材の1つです。これらの栄養素と関係の深い貧血は悪性貧血と鉄欠乏性貧血です。特に鉄欠乏性貧血は日本人の貧血患者の約7割が該当するとされています。貧血がおこるとめまいや疲労感、動悸、息切れといった症状が現れます。原因としてダイエットや偏食による摂取不足、思春期や妊娠による必要量の増加、月経や病気による損失量の増加が主にあげられます。まずは食事ですっかり不足する栄養素を補う事が大切です。あさは加熱した時に出る汁に栄養素が多く含まれているため、煮汁も

一緒に摂れる調理方がおすすめです。酒蒸しのほか、味噌汁やトマト煮込みなど殻ごと調理できるものや茹で汁は捨てずに料理に利用するといいですね。またビタミンCと一緒に摂る事でアサリに含まれる鉄の吸収率はアップします。ビタミンCはパプリカやブロッコリーなどの緑黄色野菜や苺・キウイなどの果物に多く含まれる栄養素です。ビタミンCは熱に弱く水に溶けやすいため、和え物などする際は茹ですぎに注意して下さい。菜の花の和え物や苺を付けるなど同じく今が旬でビタミンCが豊富な食材を上手に組み合わせて、春の訪れを感じてみてはいかがでしょうか。

健康について



2病棟 田中彩加

健康についてあまり考えたことが無かったのですが、改めて健康について考えると、しっかり睡眠をとること、食事を取ることや、適度な運動をすることでストレスを発散し健康の維持ができるのではないかと思います。

私は、運動する事が好きで週に何度か身体を動かしています。身体を動かすことで汗もかき、気分がとてもすっきりします。知らないうちにストレスを発散し健康な身体作りをしているのかも知れません。これからは、少しずつでも意識し健康について考えて行動にして、元気で長生きできるような健康な身体を作りたいと思います。



在宅サービス部門だより



1年目を迎えて

ホームヘルパーステーションヴォーリス
梅村 彩

今年で入社2年目を迎えました。バタバタとあっという間に過ぎてゆきました。介護経験ゼロからのスタートで、右も左も分からない状態での入社でした。

利用者さんの名前や顔、ケアのやり方など覚えることが山のようにあり不安だらけでしたが、所長や先輩方の助けや教えもあり徐々にではありますが成長しつつあります。

今では1人で訪問にも行き、在宅介護のすばらしさも実感しています。

また、今年は喀痰吸引の資格取得に向けて訪問看護師さん指導のもと日々励んでいます。

私にとって入社し、この1年はとても内容の濃い1年間であったと思います。

まだまだ未熟なのでもっと介護力を身につけ精一杯やっています。

報告1 H 26年度ヴォーリス記念病院「がんセミナー」に参加して



2病棟 中野 さつき

1月24日(土)、関西学院大学人間福祉学部の坂口幸弘教授をお迎えし、「悲しみと愛(かな)しみ」という講演題で第一回がんセミナーが開催されました。

講演の中でご遺族の言葉を紹介されました。弟をがんで亡くされた50代の女性は「ほとんどの方が、元気を出してねと言ってくれました。でも、仕事もして普通に生活している私が、これ以上元気を出せと言われても、どうしていいかわかりませんでした。私の話を聞いて一緒に泣いてくださる方がいると、それだけで力づけられました。黙って抱きしめてくれる方もいて、そのような方には感謝しています。」悲しみに寄り添うことの奥深さ、何か力になりたいと思えるかどうかが大切なことだと感じました。半年前に夫を亡くされた女性は「主人を亡くすということはつらい体験であったけどもこの体験を私がしてよかった。これは私の主人では耐えられない。主人にこの思いをさせるぐらいなら私が経験した方がよかった」と話されていたそうです。あまりの愛おしさに言葉が出ませんでした。

人は深く悲しむことを知らずに、本当の喜びは感じ

られないのではないだろうか。

いのちのはかなさを実感する機会がなければ、いのちの輝きを心で感じることは難しいのではないか。

苦しみのなかで自分の弱さを知ることがなければ、自分の強さに気づくことはできないのではないか。

先生が最後に言われていた言葉がたいへん印象深く心に残りました。

死の意味、生のあり方を考える貴重な時間をありがとうございました。



～今後のがんセミナーの予定～
3月14日(土)「虹のかけ橋の向こうに」

報告2 第110回近江兄弟社創立記念式

2月2日(月)近江八幡教会にて、第110回近江兄弟社創立記念式が執り行われました。第1部の記念礼拝から始まり、第2部では創立記念式「勤続25年感謝式」にて4名の方が表彰されました。第3部記念講演では、元株式会社近江兄弟社の大原善之氏による、講演題「メレル先生を援け、共に働いた人達」を拝聴しました。各事業体の今後ますますの発展と活躍を祈念致します。



報告3 回復期リハビリ病棟5周年記念祝賀会 開催!



報告4 第222回 ミュージックタイム

さる2015年1月31日、「第222回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。今回は山本厚志さん、節子さんのお二人によるピアノとフルートの演奏でした。毎年1月と8月当院へと大阪よりお越し頂いています。20年の歩み。本当に嬉しく思います。暖かいお人柄と共に優しく豊かな一時でした。



退院アンケート

ご報告

2014年10月～12月分
(10月1日～1月4日)



I、対象患者 アンケート回答者：99名 病棟別

1病棟	2病棟	3病棟	ホスピス	無記	合計
83	9	1	6		99
84%	9%	1%	6%	0%	

II、年齢分布

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	無記
1		5	13	21	21	26	7	1	4
1%	0%	5%	13%	21%	21%	26%	7%	1%	4%

III、〈看護師の働きについて〉良いとおもわれたことがありましたらお書き下さい。

- ・ハキハキして、対応についてアキバキやってもらえる
- ・母は他の近江八幡の病院に入院してくなりましたが看護師さんも事務的に暖かみがありませんでした。ここの病院は皆さん暖かい方ばかりでした。
- ・かゆい所に手が届く様に接していただきありがとうございます。
- ・とっても優しくいつも笑顔で接していただきました。
- ・いつも笑顔で接して下さいました。
- ・大変に優しく親切です。
- ・明るく接してくれた。気持ち良かった。他院とはまったく違った。
- ・細かく対応して頂いたと思います。
- ・必要以上に時間を割くことなく効率的に看護頂いた。
- ・質問時に丁寧に答えて頂いた。



IV、その他気にかかることがありましたらお書き下さい。

- ・高齢者の患者さんが多く、大変だなあ、と思いました。いずれ自分もなるので。
- ・前回オムツプランの変更ができなく高いプランのままだった。今回も同じだが返金してもらった。
- ・(患者家族から病院への説明不足もあったが)入院三日目位までは不安な点がありました。
- ・家族の思いに対してベテラン看護師さんではないように見受けましたが一生懸命取り組んでくれて笑顔の対応に好感がもてました。
- ・勤務の引き継ぎを完全にされているのが伝わってこない。
- ・不機嫌な顔をした。
- ・〈説明について〉電話ではわかりにくいので、会って話を聞いて分かった。

VI、病棟看護師の働きでよかったこと

- ・皆さん元気で気さくに話せて気持ちよかったです。これからも頑張ってください。
- ・笑顔で対応が適切、親切で気持ち良かった。
- ・退院時にどうすればよいかと尋ねたら、きちんと伝えると書いてくれました。
- ・交替された看護師さんが今この患者に何が合ったかとても詳しく知っていてくれた。これは引き継ぐ前の看護師が患者一人一人の行動や発した言葉をとても大切に思っていてくれた事だと思いうれしく感じました。
- ・何から何まで本当に充分にケアしていただきました。ただただ感謝しております。
- ・いろいろな相談ののって来て助かりました。
- ・いろいろと血糖の測り方など指導頂きただただ感謝。
- ・皆様に親切にしていいただき感謝です。
- ・何と呼んでもこころよく来て下さりありがたかった。
- ・全員の方が親しみやすく入院中、いろいろな話ができて良かったです。
- ・親切で明るく優しく接して下さいました。



- ・退院後のことでアドバイスいただき良かったです。
- ・テラスコールの対応が早くて良かったです。
- ・すべて安心して任せられました。
- ・いつも具合を気遣っていただき感謝しております。

◇気になったこと

- ・戸にも笑顔がほしい。相談したことにも一言「できません」・・・では、どうしたらいいか？
- ・入浴時、消毒液を使用している様に見受けられなかった。
- ・人手不足ではないか。
- ・夜間の看護体制について、員数が少ないように感じた。
- ・家からもってきたスプーンなどなくなり、一人ではできない患者だったので困った。
- ・換気するが5分程度でよいのでは。(長く感じた様子)

VII、看護助手について、ケアワーカーについて

- ・色々お世話になりました。満足です。
- ・素直な笑顔でうれしく思いました。
- ・言葉かけが少ないように思いました。
- ・食事後、御膳の引き上げ忘れがあった。
- ・親身になって看護される人が多い。
- ・特に○○さんにはやさしくして頂きました。元気になることができました。嬉しく思います。
- ・やさしい声かけと清潔に身の回りをしていただきありがとうございます。
- ・いつも気を使って頂いてありがとうございます。
- ・言葉に表すことできないくらいよくして頂いて感謝しています。
- ・動作や患者の扱いで少し雑な印象があった。
- ・皆さん、終日自分たちの役割を達成されていると思った。
- ・おむつ交換をよくやって頂き皮膚病がよくなった。
- ・親切にして頂きました。
- ・食事について、介助をお願いしたかった。
- ・体調にあわせてお風呂とか看護してもらえた。
- ・話しやすかった。



VIII、医師について

- 三ツ浪医師：いつも病室まで説明に来て下さりました。
- 平野医師：はっきり分かり易い説明をして頂き安心しました。安心して手術を受ける事ができた。処置中身体がしんどい時、やさしい言葉で元気づけられました。退院後の生活においての過ごし方、注意点を教えてもらえた。大変分かりやすく術後の経過もよく感謝しています。起立患者に対する検査について配慮が望まれる。手術前後の説明があり、少しの不安もなく過ごせました。
- 川上医師：患者の立場になり良い治療をしていただきました。いろいろな相談ののって助かりました。
- 滝口医師：説明が詳しくわかりやすかった。
- 藤田医師：筆跡につくせない程です。ありがとうございます。一生忘れません。
- 西教医師：わかりやすく説明頂いた。生命助けられたと感謝しています。
- 飯元医師：どうしたらよくなるか考えて頂き感謝の気持ちで一杯です。
- 北野医師：介護する母も気遣って下さった。分かり易い説明だった。
- 〈主治医不明〉：こちらからお願いしないと時間をとって頂けないのかと思った。パソコンを見て頂けた。(患者をみてなかった?) 〃回しかお会いできなかった。



IX、他の職員について

<医事課>

- ・入病時の説明不足

<栄養課>

- ・他の病院と違って心のこもった食事を味わいました。ありがとうございました。
- ・病食食なので「まずいだろう」と思っていました。期待をばっさり裏切ってくれました。とても美味しかったです。与られた予算内だとお考えですが、身焦の細かい骨を除いたりおかずも食べやすかったです。
- ・毎食時に暖かいお茶もありが良かったです。できれば明食に一品おかずを加えていただければ尚良し。
- ・食事が選べるのがよかったです
- ・指事がとてもわかりやすかったです
- ・入病のごはんとはおもしろいようなメニューがでてとてもおいしかったです。
- ・朝食だけはおかずが少なかったです。
- ・食事がたいへんまずい。

<薬剤師>

- ・〇〇さんは本当に親切な方でした。薬を丁寧に教えてもらえた
- ・薬について、わかりやすい説明をして下さいました。(やさしい先生ですね)
- ・薬袋に口付をちょっと書いてほしい。何口分もらったか自分で書いてほしい。
- ・色々と質問し、説明を受けました。
- ・指事がとてもわかりやすかったです。

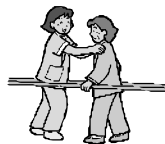


<チャブレン>

- ・優しい声かけは、とても心が癒されます

<リハビリ>

- ・一人一人きめ細かい行き届いたサビスをしていただき感謝でした。
- ・毎日接する先生の手や動きに身体部分部分の響きあいを教えられ感動を覚えました。本当にありがとうございました。
- ・高齢の父によくお任せ合いして頂けました
- ・(関わったすべてのスタッフ名)特に〇〇先生、〇〇先生に感謝を言わせてあげたい
- ・(男性患者より)リハビリした日数の半分が女性でした。人が優しいと感じたが満足しています。
- ・一生懸命リハビリをして下さり歩けるようになりました。
- ・リハビリのスケジュールは前の日に連絡してほしい。
- ・リラックスしたリハビリで本当にありがとうございました。
- ・お話しになりました



<清掃員>

- ・毎日丁寧に部屋を掃除してくださった。気持ちの良いことが多かったです。
- ・毎日熱心にきちんと清掃ありがとうございました。貴女の働きをみているだけで元気をもらいました。
- ・清掃をよくしてくれ頑んだ事などときばきしてくれました。
- ・ときばき部屋をきれいに清掃頂きありがとうございました。

<地域連携課>

- ・〇〇さん、お世話頂いてご親切にありがとうございました。

<売店>

- ・日曜日も開いている方がいいと思います。
- ・糖質ゼロの商品を増やしてほしい。



<その他、よかったこと>

- ・どの職員の方も初めてすれ違った(廊下)だけなのに挨拶や公訳がとても気持ち良かった。教育がしっかりされていると感じました。
- ・どなたでも質問にときはきとお答えしていただきました。
- ・我が家にとって当院は看護、介護も含めてなくてはならない病院です。
- ・私が接した職員さんはすべて言葉使いも良く気分がよかったです。
- ・どの職員さんも親切、丁寧に接していただきありがとうございました。
- ・部屋が美しく周りがとても静かで落ち着いて生活出来ました。
- ・痛みや不快感を覚悟して入院しましたが、手術前も不安な気持ちがなく手術中も快適で入院中もよくしていただいたので、また利用したいと思います。

- ・病室は清潔で良かったです。
- ・人候のよい時、青空に飛行機雲を引いて飛ぶ飛行機が良かったです。

<その他、要望>

- ・受付の事務員の態度を変えていただきたい。13日(土)朝から退院(14日)をするため請求書の催促をしても夕方5時前に請求書が来た。もう少し早く手続きができないのか。(1)
- ・同室の方のオムツ替えが気になりました。
- ・なんとなく全体的にアパワットな感じがした。(入院のこと、手術の時間、退院)
- ・食事加工品が多いのではないかな?
- ・(個室の)患者さんが入る声で看護師さんと呼んだり、呼ぶよう言われたのが気になった。
- ・隣りがうるさい(他の患者が騒音が不明)
- ・2人部屋なので仕方ないが説明など他の患者、家族に聞かれるのはいやだった。他の部屋で説明を受けたかった。

<課題>

- 施設:
- ・暖かいお湯やお茶が出るようになればいいと思います。
 - ・廊下に水がこぼれていたりしたのを2,3回みた。非常に危険。
 - ・修理すべき簡易トイレが1週間以上廊下にそのまま放置されていた。
 - ・花は枯れ、草は伸び放題。きっと人手が不足しているのでは、
 - ・病院受付が人変換の感しを与えた。
 - ・エアコンが故障中で電気ストーブとオイルヒーターを置いて頂いたことはありがたかったですが、延長コードでのタコ足配線はまずいと思います。
 - ・トイレトベーパー準備置き場が必要では。
 - ・照明の位置の関係でベッドの上が少し暗い。
 - ・2人部屋の廊下が少し臭い、尿のおいひがする。
 - ・(病室、環境)暗く、寒かった。
 - ・相対湿度を増やしてほしい。(2人部屋増設は個室より安価で嬉しいが)
 - ・洗面台にオプションでタオル掛けがあれば便利に思います。
 - ・ベッドが狭い。
 - ・駐車場一杯だった。路上駐車せざるを得なかった。
 - ・換気口に長期ほこりが大きく付着していた。(その後清掃したことを確認)
 - ・床のほこりが気になる。(特にベッド周り)
 - ・大部屋のベッドの幅が狭く、いびきが気になり寝られない。
 - ・他人の冷蔵庫がほしい。
 - ・(本人は)臭いことが気になると言っていた。多分口除け剤のことでは。
 - ・ベッドのマットが固かった。
 - ・日中の部屋の温度が上がりすぎる。(夕方の換気で調整しました。)
 - ・狭く、少し暗く感じた。
 - ・他の部屋のモーターのアラーム音が気になり玉れないことがあった。
 - ・冷気車が冷えなかった。



XI、総合的な満足度

満足度											
0%	10%	25%	30%	40%	50%	60%	75%	80%	90%	100%	無回答
		1			3		34	11	11	29	10
0%	0%	1%	0%	0%	3%	0%	34%	11%	11%	29%	10%

平均満足度 75%

※退院アンケートに御協力いただきありがとうございました。貴重なご意見、感想等を頂き深く感謝申し上げます。ご不明なところ また改善の必要な箇所等につきましては、関係者と検討致しましてご回答させていただきます。

ヴォーリス記念病院 院長 周防正史

～フィットネスからの入会募集のお知らせ～

MEDICAL FITNESS CENTER VORIES メディカルフィットネスセンターヴォーリス

あなたの健康づくりをサポート

メディカルフィットネスセンターヴォーリスは『生活習慣病予防』と『介護予防』に積極的に取り組みます。



3つの理念

- ① お話するすべての人へ笑顔で対話いたします。
- ② 利用者の話にしっかり耳をかたむけニーズに応じた親身のサービスを心がけます。
- ③ 利用者の健康状態を理解して一緒に健康づくりをお手伝いします。

利用料金

◎入会金	3,750円	(各検査、評価料含む)
月会費	8,208円	(週3回以上利用)
	5,400円	(週2回利用)
	3,024円	(週1回利用)
年会費でのお申込みの方は上記金額の10ヶ月分の料金でご利用いただけます。(利用規定あり)		
目的別個別トレーニング	2,500円	(1回 30分)
	4,500円	(1回 60分)

営業時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:30～12:00	---	---	○	---	---	○	---
13:30～17:00	○	○	○	○	○	○	---
17:30～20:00	---	○	---	---	○	---	---

入会時の注意

- ① 医師から運動を止められている方、要介護認定1～5を受けている方は入会をお断りさせていただきます。
- ② 病院や診療所にかかられている方は、必ず当センターへお申し出ください。

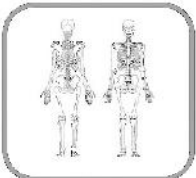
定休日：日曜日・祝日 年末年始などMFCVが定めた休日

その他

- ① 初回手続きには入会金、印鑑、引き落とし可能な通帳口座が必要になります。月会費は口座からの引き落としになります。
- ② 利用者の情報は厳重に管理し、情報保護をいたします。

評価

身体計測、柔軟性、骨密度、反応速度、重心動揺を個別測定します。



運動

運動前に血圧、体重、体脂肪率の測定を行います。病氣や怪我などで運動に不安のある方でも個々の身体状態に合わせて無理なく安心して運動をしていただけます。



医師から運動を止められている方、要介護認定を受けている方の運動はご注意ください。

各種運動機器

筋力向上や、バランスの調整や向上のための器具、体操用ゴムバンドを取り揃えております。



施設

有酸素運動機器、筋力トレーニング機器、ストレッチマット、バランストレーニング機器、更衣室



公益財団法人近江兄弟社
メディカルフィットネスセンター ヴォーリス
〒523-0806

滋賀県近江八幡市北之庄町492
(老健センター1階内)

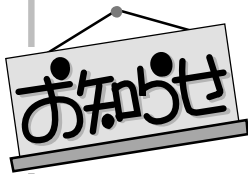
TEL : 0748-32-5540

FAX : 0748-32-5541

E-Mail: medifit-v@vories.or.jp

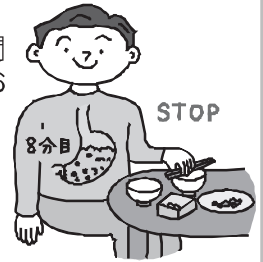
ご連絡、お待ちしております！！





▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。



日時 **3月26日(木)12:00~13:30** 場所 **新館研修室(病院内)**
講師 **看護師**

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。

【新規採用】

- 2月1日 青木 文子 (調理師)
- 2月1日 林 順子 (看護師)
- 2月16日 田村 友紀 (看護助手)



働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当: 澤谷)

近江八幡市介護予防拠点事業 ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成27年度)

回	月 日	内 容(仮)	講師予定
1	5月21日(木) 14:00~16:00	「折り紙教室 PART IX」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康氏
2	7月23日(木) 14:00~16:00	「血压のはなし」 「防ごう高血圧」	ヴォーリス記念病院 院長補佐 三ツ浪 健一氏 管理栄養士 徳岡 貴美氏
3	9月24日(木) 14:00~16:00	「住みよい街づくり」	訪問看護ステーションヴォーリス 在宅看護専門看護師 田村 恵氏
4	11月26日(木) 14:00~16:00	「折り紙教室 PART X」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康氏
5	2月25日(木) 14:00~16:00	「自宅でできる簡単体操」	メディカルフィットネス トレーナー 久保 大志氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 1回目5月19日(火)までに往復ハガキで
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を
記入の上、右記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室 係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内
ホームヘルプステーション
担当 生駒
(Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00
利用時間
月・水・木・土/ 9:30~17:00
火・金/ 9:30~20:00
定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市北ノ庄町492
ヴォーリス老健センター 1階内
TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、
お困りのことがあり
ましたら、お気軽に
お越しください。
本館2階の
エレベーター前です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがござい
ましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。

(担当 岡田・加藤・村松)

お知らせ

平成26年度ヴォーリス記念病院 「がんセミナー」のご案内 ～テーマ「かなしみを生きていく力へ～」

第3回 2015年3月14日(土)
講師 ヴォーリス記念病院 チャプレン
安部 勉
講演題:「虹のかけ橋の向こうに」

今年度は死別による悲しみ(グリーフ)について、研究、そして臨死に
たいしてグリーフケアを取り組んでおられる先生をお迎えし「悲しみを
生きていく力」をテーマにセミナーを企画いたしました。

場 所 : いずれも午後2時~午後4時
場 所 : ケアハウス信愛館(ヴォーリス記念病院に隣接
しています。)

定 員 : 30名
お申し込み : 氏名、住所、電話、参加希望人数を下記のと
う FAXもしくはメールにてお申し込みください。
定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。

【お問い合わせ先】 公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院
がんセミナー担当 安部
FAX: 0748-32-2132
E-mail: voricis.roihaidoh@voricis.or.jp

健康生活について「出前講座」のご案内

ヴォーリス記念病院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病
院」の一環として、地域に伺って「出前講座」を開催しています。
また、この講座を地域で開催することにより、地域の皆さまの健康と福
祉の増進に努めたいと考えています。ぜひご利用ください。



ヴォーリス記念病院では下記の講座を実施しております。

- お聞きになりたいと思われる病気(生活習慣病、糖尿病、高血圧、がん、インフルエンザ)や生活習慣病、栄養、がんなどについて医師からの話
- ホスピスについて、緩和医療や在宅ケアなど医師や看護師、薬剤師、理学療法士などからの話
- リハビリ、医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師などからの話
- 自宅で療養を維持されたい方のためのサービス(在宅ケア)について、在宅看護師、ホームヘルパー、ケアマネージャーからの話

お申込、お問い合わせはこちら >>> TEL: 0748-36-6400 (直通)
ホームページでもご覧いただけます。 FAX: 0748-32-2132
公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 企画渉外課まで